

 町長 日高 輝夫	愛知県 ひがしうらちょう 東 浦 町 	【データ】 令和7年4月1日現在 ・人 口:49,818 人 ・世帯数:21,714 世帯 ・面 積:31.14 km² ・町の花:ウノハナ ・町の木:クスノキ ・特産物:東浦ぶどう(巨峰) ・イベント:於大まつり、産業まつり 【連絡先】 ・担当:こども未来部健康課 ・電話:0562-83-9677
---	---	--

【東浦町の紹介】

東浦町は、愛知県の知多半島北東部に位置し、木製家具製造や自動車関連産業が主な産業です。

農業は、巨峰を中心としたブドウ栽培がさかんです。

町周辺の医療・健康に関する社会資源として、国立長寿医療研究センター、認知症介護研究・研修センター、あいち健康プラザなどがあり、愛知県が認知症対策の推進を目的とした「あいちオレンジタウン構想」にも拠点となる自治体として参加しています。



【骨折予防プロジェクト】

東浦町の65歳以上の入院費用総額第1位は骨折で、介護保険を申請する主な理由としても、転倒・骨折が常に上位にあります！

寝たきり状態につながりやすい骨折を予防し、いつまでも住民の皆さんが安心して暮らせるように、「転ばないカラダづくり」と「骨折しない丈夫な骨づくり」を2本柱に2020年度から骨折予防プロジェクトに取り組んでいます。

ご当地健康体操「東うらうら体操」のPR動画作成、骨を強くするおいしいレシピコンテストのほか、10月を骨折予防月間と位置づけ、専門家による講演会の開催などに取り組んでいます。

【ひがしうら Re-Bone グルメ】

2021 年度から 2023 年度にかけて、生活に欠かせない「食」を通して、骨折予防に町全体で取り組み、食による元気なまちづくりと地域活性化を図るため、東浦町ご当地グルメ開発実行委員会を立ち上げ、町内飲食店、農業者、商工会、食のボランティア団体の方等を委員とし、地域の皆さんとふくし課、健康課、商工農政課が連携して、東浦町オリジナルのご当地グルメ「ひがしうら Re-Bone グルメ」が誕生しました。

ひがしうら Re-Bone グルメの Re-Bone(リボーン)とは、生まれ変わるという意味の「Reborn」と骨の「Bone」を組み合わせた言葉です。

ひがしうら Re-Bone グルメは、①東浦に紐づく、②骨折予防に役立つ、③環境に優しい(SDGs)の3つのコンセプトを全て満たす食材を活用しています。

毎月 11 日を「ひがしうらリボーンの日」として位置づけ、2023 年度から、毎月 11 日の学校給食でひがしうら Re-Bone グルメを提供しています。



【ぐるぐるキャンペーン“夏トク”】【食育体験プログラム】

ひがしうら Re-Bone グルメを活用した食育を推進するため、2024 年度から食育推進委員会を立ち上げました。

ひがしうら Re-Bone グルメがどのように生産されて、いかにたくさんの人の手を経て皆さんの元に届いているかを、様々な体験を通して知ってもらう機会として、「ぐるぐるキャンペーン」や「食育体験プログラム」に取り組んでいます。

